

西高ニュース 第126号



校訓

克己、協調、創造

県立伊丹西高等学校

住所：伊丹市奥畑3丁目5番地

TEL：072-777-3711

FAX：072-777-3712

HP：http://www.hyogo-c.ed.jp/~itaminishi-hs

出張講義

11月17日(金)6限目 本校8回生で金沢工業大学教授の足立善昭氏による「出張講義」が自然科学類型の2・3年生を対象に行われました。演題は「新・磁場で脳を観る」です。ちょっと難しい内容でしたが、世界中の動物園巡りがご趣味というお話を交えての、楽しい講義でした。

生徒の感想より：

「話が難しすぎて理解できなかったところだらけだったけど、すごさはとても伝わってきました。(スライドの)写真を見たらとても面白く、将来の自分の夢への参考になったらいいと思います。最後のカメラにはびっくりしました。」

「磁場は非常に小さく、その磁場を見るために、脳磁計、脊磁計があり、その機械は世界に一台しかないことを知った。その機械は脳や脊髄だけでなく、手などの違う場所の磁場を見ることができる。脳磁計は認知症や発達障害にも応用され、昔は頭をあけて見ていたのが、脳磁計ではてんかんの起こる場所がわかると聞いて驚いた。」

「今回の講義は、興味の持てる話を簡単な導入に始まり、とても難しい話を分かりやすく話していただき、とても面白かったです。医療器具の開発をされており、しかも世界で活動されているというスケールの大きさに驚きました。これからも世界の動物園巡りを楽しみながら、世界初にして世界一の研究を頑張ってください。」



写真部 県総文 佳作入選!

11月17日(金)~19日(日) 兵庫県立美術館王子分館 原田の森ギャラリーにて、「第41回兵庫県高等学校総合文化祭 写真部門展」が開催されました。

本校写真部も出品し、2年生部員の「もえちゃんスマイル」が見事、佳作に選ばれました。

本人の感想より：

「今回初めて原田の森ギャラリーで自分の写真を展示させてもらい、佳作をいただけて嬉しかったです。実力はまだまだですが、この賞を機に、これからもがんばっていきたく思います。」

皆さん、写真部にも熱い視線を注いでくださいね!



放送メディア部 県総文 銅賞受賞!

11月19日(日) 明石市民会館にて「第41回兵庫県高校総合文化祭 放送文化部門」の決勝が開催され、放送メディア部が2つの小部門に出場しました。結果は次の通りです。

◎ラジオドキュメント小部門 銅賞「歌(こえ)を聴かせて」

◎テレビ番組小部門 奨励賞「薙ぎな魂」

ラジオドキュメント小部門の決勝は、11月3日(金)の予選で入選した6校の中から金賞1校・銀賞2校・銅賞3校を決めます。審査の結果は銅賞でした。銀賞以上ならば、来年度の全国総合文化祭出場の可能性もあったのですが、惜しくも届きませんでした。

テレビ番組小部門には予選はなく、決勝のみ開催されます。この部門には全部で42校が参加し、ラジオと同じく上位6校には金銀銅賞が与えられます。結果は惜しくも銅賞以上には届かず、奨励賞でした。

放送メディア部が決勝で銅賞以上を受賞したのは2年ぶり2回目です。2作品とも1年生が制作代表を務めた作品での受賞であり、今後につながる結果でした。

どちらの作品も、夏休みから取材活動を始めた作品です。校内外の多くの方々の協力があったからこそ、完成させることができました。取材活動などへのご協力、本当にありがとうございました。



第3回 オープンハイスクール

11月23日(木) 勤労感謝の日に、第3回目のオープンハイスクールを実施しました。来校者は300名! 多くの部活動生徒が元気な挨拶で招き入れます。オープニングの吹奏楽部の演奏や放送メディア部作成の軽快な学校紹介DVDは今回も大好評でした。生徒の手作り感あるオープンハイスクールでした。

